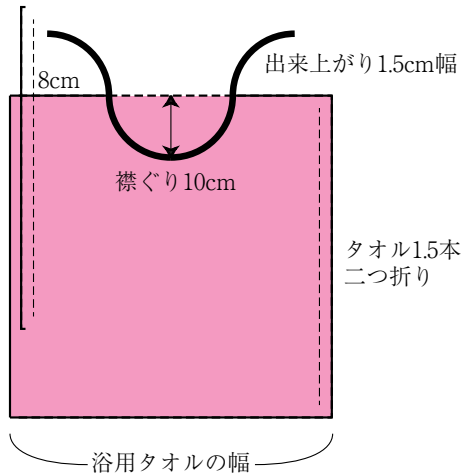


よだれ掛け



<材料>

- ・浴用タオル・・・1本半
- ・さらし・・・長さ90cm×幅5cm (1反の幅を1/6にする)

<作り方>

- ① よだれ掛けには浴用タオル1本半をはぎ合わせて、二つ折りで仕立てる。(襟ぐりを10cm開ける)
※乾燥させやすくするため
- ② 両端は必ず縫っておくこと
※脇を噛み切ってタオルを飲み込まないようにするため
- ③ 紐はさらしの幅を1/6にしたものを使用する。
これをバイアステープのように両サイドを内側に折り込み、襟ぐりを挟み込みながら縫いつける。
※乾燥機から取り出す際、バイアス紐はからまりあって1枚ずつ取り出しにくい、さらし紐なら取り出しやすいため

【一二三学園用にタオル1本二つ折り、仕上がり長さ約30cmでも結構です】

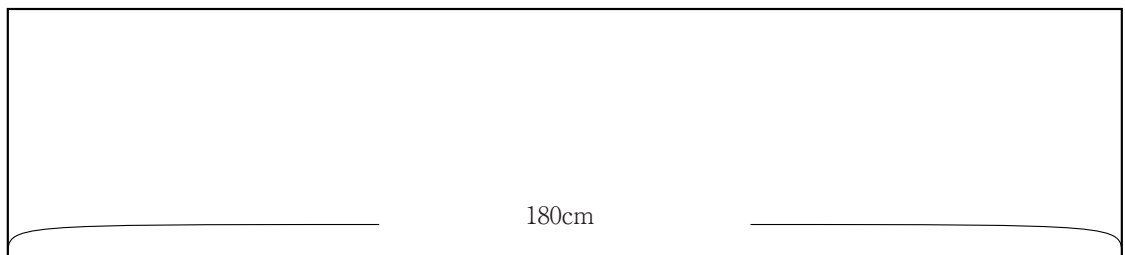
布おむつ

<材料>

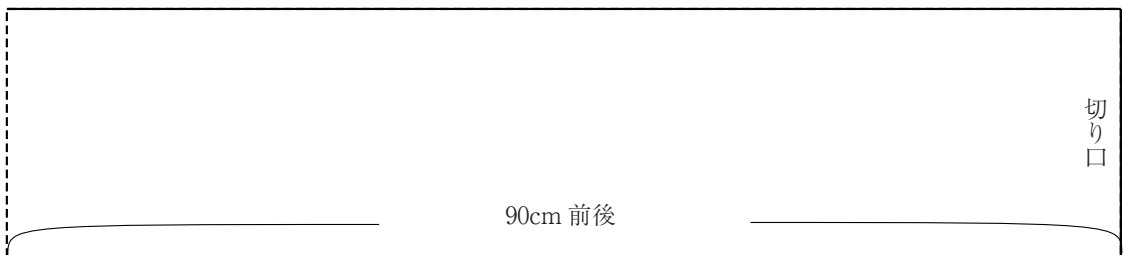
- ・木綿のさらし・・・1反

<作り方>

- ① さらしを180cmに切る。
(1反mは、約10mあり、1反で5枚とることができ、多少余ります。)



- ② 1枚を半分に折り、端をミシンで縫う。(手縫いでも可)
1枚の横幅は90cm前後になる。



- ③ 裏返し、折り山以外の周囲を2枚重ねて5mm縫い代で縫う。
折り山の対の部分が袋縫いとなる。横幅89cm前後)
洗濯の都合上、この様式に統一。

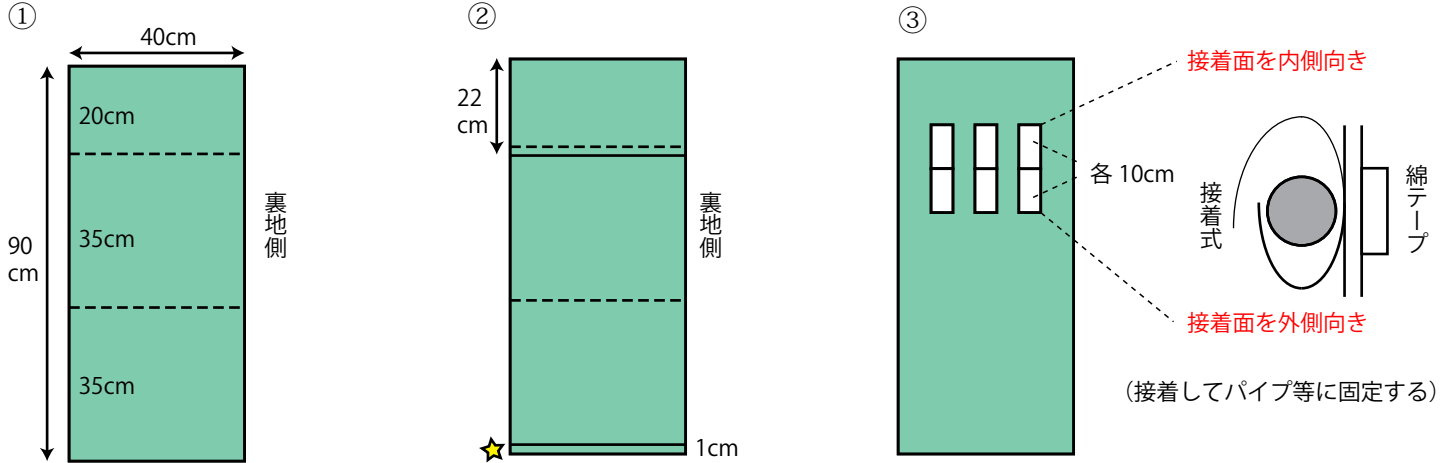


ベッド脇パジャマ入れ

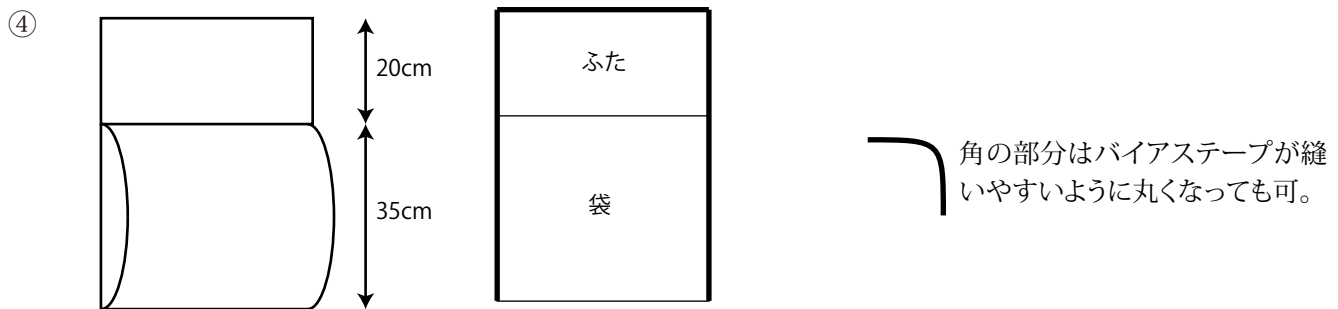
<材料>

- ・布地・・・キルティング地またはデニム地（布地は厚手またはしっかりしたもの）幅 40cm 長さ 90cm
- ・綿テープ・・・幅 2～3cm 長さ 40cm
- ・マジックテープ・・・幅 5cm 長さ 10cm×3本
- ・バイアステープ・・・幅約 1.5cm 長さ 150cm

<作り方>



- 図のように布地を裁断する。
 - 裏地を上にして置き、上部より 20cm、底部より 35cm の位置に、ふたと袋の折り線の徴を付ける。
- ふたの部分の折り線より 2cm 下の部分に綿テープを縫いつける。上下にしっかりミシンをかける。
 - ☆印の部分は生地を 1cm 手前に折り縫いつける。
- 布地を上にして置き、裏地側に補強した綿テープにマジックテープを表地側より縫いつける。
 - マジックテープは互いに接着できるように、片方は接着面を内側、もう片方は接着面を外側に向ける。
 - 1箇所は中央、2箇所は両サイドより 2.5cm 内側を目安に平均につける。



- 底部を袋になるように折り上げる。
- バイアステープで三方をふちどりする。

角の部分はバイアステープが縫いやすいように丸くなくても可。

クラス、学年で厚生委員からの作り方の説明はございませんが、裁縫のできる方には、秋津療育園で、ベッド用パジャマ入れも必要とされておられますので、作成をお願いいたします。
見本は、学校(事務室)にてお貸しします。